

小・中学校のいじめ問題への対応は

早期発見に努め、事実を隠蔽せず、
学校全体で対応していきます



三井 幹人 議員

質問：全国的にいじめ問題の報道があるが、町内の状況は。

教育長：町内に大きないじめ問題はありませんが、仲間はすれや無視、靴を隠すなどの事例がまま見られます。中学校では、グループ内でのいさかいからいじめが起る傾向があります。多様な人間関係を築くコミュニケーション能力の弱さが原因ではないかと考えます。

質問：いじめへの対応は。
教育長：①子ども同士の関係を鋭敏に捉え、即対

応する。②声掛けや相談を絶えず行う。③家庭との連絡を密にする。④職員誰にでも相談できる体制をとる。⑤道徳や人権感覚を磨く教育の充実。⑥子どもと保護者に級友調査を行い、指導の参考に。⑦校長、教頭会で指導法を話し合う。⑧学校からの月報で教育委員会でも実態を把握する。以上のような対応をしています。今年も2件程ありましたが、ほぼ100%解決しています。

□その他の質問
* 役場職員の再就職について
* 産業振興（TTP、個別補償）について
* 行政全般について



一役場4階 結婚相談所
お気軽にお出かけください
相談員の雨宮さん(左)と小林さん(右)

少子化への対策は 結婚の促進と雇用の拡大です



中山 孝 議員

質問：少子化への対策は。
町長：年に35組が結婚し、生まれてくる子どもが100人程度では、現状の小学校も維持できず、町がいびつな状態になると苦慮しています。

まずは、どのように結婚を促進していくか、町をあげて雰囲気を感じ上げ、危機意識を町中で共有することが大切です。

質問：若者が定住しやすいまちづくりの施策は。

町長：結婚できる生活基盤を作るために、雇用の拡大を図ります。福祉施設の新設・改修で40人、開発公社が獲得した指定管理で10人、町に来ることが決まった企業2社で20人、新規就農パツケージで若いカプルの就農に力をそそぎます。マイホーム新築支援も効果を上げています。

質問：結婚相談所の充実を図る考えは。

町長：先日行ったプレミアムパーティ（出逢いの会）は、非常に効果がありました。来年度はパーティを中心に予算化します。

□その他の質問
* TTP問題について
* 富士見町開発公社について